

東日本大震災 10周年特別企画

3・11

東日本
大震災の記憶
陸前高田



2021 6/2(水) 8/4(水)

会場／宮沢賢治イーハトーブ館ホール 監修：釘子明



釘子 明／くぎこ あきら
[1958年生まれ、陸前高田市出身]

釘子明講演会

「3・11 東日本大震災の記憶から学ぶ防災について・陸前高田編」

会期／2021年6月19日(土) 13時30分～15時 会場／宮沢賢治イーハトーブ館ホール

※事前申し込みをメール・電話・FAXで受け付けます。氏名とお住まいの地域、ご連絡先をお伝えください。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、人数制限を80名までとさせていただきます。

緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の対象地域からはご来館をお控えください。

[主催] 宮沢賢治イーハトーブ館／宮沢賢治学会イーハトーブセンター

「宮沢賢治」をもっと知りたい人のための施設

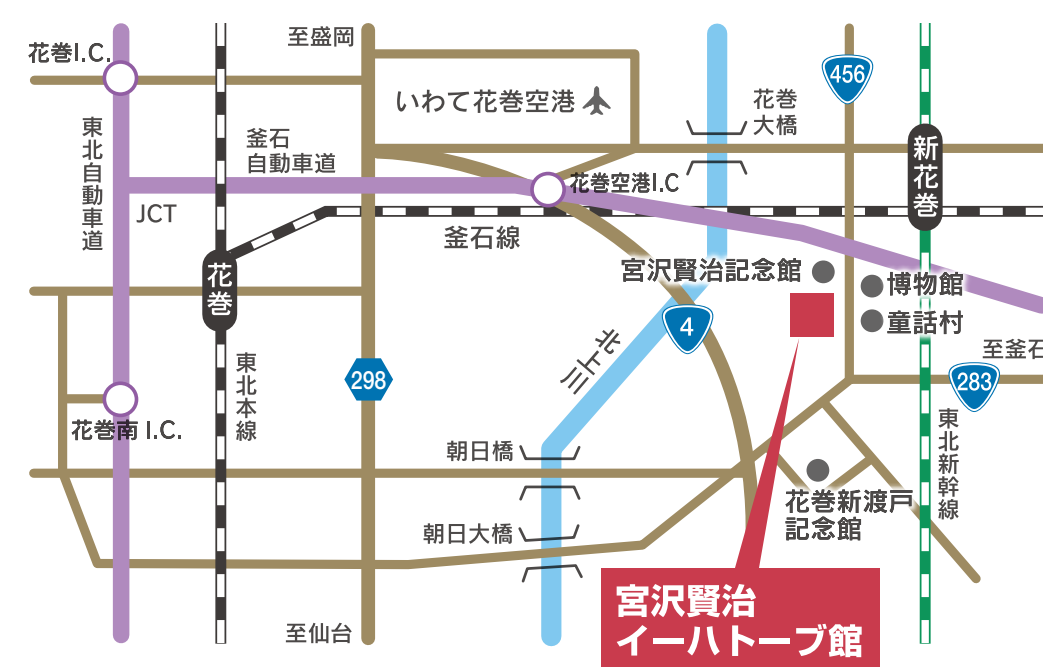
1階／展示室：作品展、原画展などの企画展示／ホール：賢治作品のアニメを連日上映(200席)

2階／図書資料室：宮沢賢治資料の公開

開館時間／午前8時30分から午後5時(入館は4時30分まで) 休館日／12月28日から翌年1月1日

宮沢賢治に関する図書・絵本などの販売、喫茶コーナーもございます。どうぞお気軽にお越しください。

所在地／〒025-0014 岩手県花巻市高松1-1-1 電話 0198-31-2116 FAX 0198-31-2132 URL: <http://kenji.gr.jp>



震災後、陸前高田第一中学校の避難所の立ち上げや、大石公民館の復興の湯などのボランティア活動を行う。その後、遠野まごころネットに所属し、ボランティアの方々に語り部活動始める。現在は一般社団法人「陸前高田被災地語り部」くぎこ屋を設立し、東日本大震災の地域復興の再生と各自の防災意識の向上、防災マニュアルや復興の歴史を後世に残す活動を行っている。語り部及び講演を聞いた方々は2021年3月末で55,000名を超えている。